

静風圧設定表 PFAV-P560(V)DMJ1

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 ^{※8} モーター1.2kW × 2		高静圧仕様 ^{※4,7,8} モーター3.0kW × 2 PAC-CW75MR	
		機能設定No.		機能設定No.	
		No.101	No.100	No.101	No.100
①	1250	-	-	1	4
②	1220	-	-	1	3
③	1190	-	-	1	2
④	1160	-	-	1	1
⑤	1130	-	-	1	10
⑥	1100	-	-	10	9
⑦	1070	1	3	10	8
⑧	1040	1	2	10	7
⑨	1010	1	1	10	6
⑩	980	1	10	10	5
⑪	950	10	9	10	4
⑫	920	10	8	10	3
⑬	890	10	7	10	2
⑭	860	10	6	10	1
⑮	830	10	5	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑯	800	10	4	4	1
⑰	770	10	3	4	2
⑱	740	10	2	4	3
⑲	710	10	1	4	4
⑳	680	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	5
㉑	650	4	1	4	6
㉒	620	4	2	4	7
㉓	590	4	3	4	8

- 標準仕様は機内抵抗205Pa、機外静圧30Pa、風量165m³/minです。
- 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
- 本機種はモーター2基使いとなります。(標準仕様:モーター1.2kW × 2、高静圧仕様:モーター3.0kW × 2)
- 高静圧仕様の場合は電源投入前に室内DipSW3-2がONになっていることを確認してください。
室内インバーター基板のCNTYPにモーター識別抵抗を取り付けてください。(PFAV-P560DMJ1の場合)
室内インバーター基板は2枚ありますので2枚とも識別抵抗を取り付けてください。
異電圧仕様(PFAV-P560VDMJ1)の場合は室内インバーター基板のCNTYPへのモーター識別抵抗の取付は不要です。(室内制御基板のCN30にモーター識別抵抗が取り付けられています。)
- 別売プレナムの機外静圧は40Pa(風量165m³/min時)です。
- 機内抵抗はフィルドフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- 異電圧仕様(PFAV-P560VDMJ1)の高静圧仕様はモーター3.4kW × 2となります。
- 異電圧仕様(PFAV-P560VDMJ1)は受注仕様となります。